

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

APR.2020

とえだ 広報

Soeda
Public
Relations



4

No.702



SOEDA-NAVI

英彦山の
新しい
観光拠点



HIKOSAN リニューアル INFORMATION オープン

オープン=金・土・日・祝／11:00～16:00
問 役場まちづくり課観光振興係(☎82-1236)

※詳細は6・7ページ



町政の基本方針

町政運営にあたっては、「豊かな自然と歴史の

ここが つくる 活力のあるまち」を念頭に「自主・自立」「連携・協働」「安心・安全」の3つの基本理念のもと、町の人材育成・確保、ふるさと人口・関係人口の増加、住民一人ひとりが生きがい、やりがいを感じ、活躍できる町。これを基本とした施策や事業推進を図り、町民が幸せを感じるまちづくりを使命として、まい進していきます。このためのまちづくりの基本的な方針としては、①「添田町の歴史と文化を末永くつなげていくため、年少人口、生産人口の増加」。②「人のつながりを意識し、観光客のふるさと人口、関係人口の増加」。③「高齢者の皆さんが活躍できる町」。④「未来をひらく行政経営の構築」。これら4つの基本方針のもと、将来展望をしっかりと見据え、発想力とスピード感を持ち、的確な施策の実施を図り、持続可能なまちづくりに努めて参ります。

地域の特性・資源を活かした活気あるまちづくり

▼農業の振興
Ⅱ 中山間地の特性と強みを生か

した農業経営を未来へ引き継ぐため、農業・農村の担い手として、地域おこし協力隊を募集し、就農活動に加え、人手を要する地域活動など様々な場面で農業を生かすことで地域の活性化につなげます。また、地域における農業の将来のあり方などを明確にするため、地域で考え、話し合い、集落の担い手の確認や農地集積による経営の効率化と耕作放棄



↓第24回添田町フォトコンテスト入選作品「歴史の桜咲く(守静坊)」(撮影地:守静坊跡)



「本町を取り巻く状況は、多様な変化をしています。その変化を的確にとらえながら、やるべき必要な施策を踏まえつつ、これまでの取り組みを継続し、さらに発展・進化させることにより、添田町が将来に向け希望に満ち、そして町民の皆様が安心して、安全に過ごせるまちづくりにまい進していく所存です」。3月に行われた定例議会で、寺西明男町長が発表した本年度の施政方針の中から、第5次総合計画に位置付けられている施策の柱ごとに、抜粋してお伝えします。



令和2年度 施政方針

町が将来に向け希望に満ち、町民が安心して、安全に過ごせるまちづくり

地対策を進める「人・農地プランの実質化」に取り組みます。▼林業の振興Ⅱ福岡県森林環境税を引き続き活用し、人工林の間伐や広葉樹の植栽など森林の保全に取り組んでいきます。▼商業の振興Ⅱ道の駅歓遊舎ひこさんは、設備の更新や子ども用遊具のモノライダーの修繕などを行います。また、町の魅力を情報発信し、町内に点在する観光地への誘導や各種体験イベントの開催など賑わいの創出に取り組んでいきます。▼観光の振興Ⅱ添田町観光戦略の行動計画となるアクションプランを昨年度に策定し、町の多様な観光資源を活用したDMOの構築に向け担い手の参画や育成といった取り組みを継続・加速させていきます。英彦山温泉しやくなげ荘は3月で休館としています。将来的なニーズに対応すべく、魅力ある自然体験など新たな戦略的な活用の検討を早急に進めます。

美しい自然環境を守り育て、快適な暮らしのあるまちづくり

▼防災・危機管理対策の充実
Ⅱ一昨年、昨年

の豪雨災害を踏まえ、昨年度に改訂を行った「添田町地域防災計画」に基づき、新たな防災無線システムの整備に取り組むことにより、情報伝達手段の多様化・多重化に対応すべく「防災ラジオ型個別受信機」の導入に向け、実施設計を行います。また、千年に一度を想定した新しい「防災マップ」を活用し、地域の災害リスクの理解、避難行動体制の周知・啓発に努めます。▼上水道・汚水処理の整備Ⅱ「水道ビジョン」を策定し、長期的な経営戦略に着手し、安定的な運営に向けて水道サ-

※1…Destination Management Organization：デスティネーション・マネージメント・オーガニゼーションの略。観光物件、自然、食、芸術・芸能など当該地域にある観光資源に精通し、地域と協同して観光地域作りを行う法人のこと

ビスと使用料について十分な現状分析を行い、持続的なサービスの提供が可能となるよう経営形態の検討、経費削減、収納対策に取り組んでいきます。▼定住・住宅対策の充実Ⅱ定住支援制度は空き家の解消に成果がでており、特にリノベーション支援事業の一層の事業活用を図り、移住・定住対策を進めます。現在整備中の朝日ヶ丘団地の建て替え事業は、第2期工事を進め、今年度からは鉄筋コンクリート造3階建1棟21戸の建築を予定しており、円滑な事業の進捗管理を図って参ります。

▼健康づくり
の推進と地域医療の充実Ⅱ新規

事業として、聴覚障がい早期発見・早期療育を目的とした新生児聴覚検査の助成事業を行い、受検者の経済的負担の軽減を図ります。また、産婦に対して産後の心身の状態に応じた産後ケア事業を行います。▼高齢者福祉の充実Ⅱ町内には元気な高齢者が多数います。高齢者の豊かな経験・知識などを生かし、社会活動への参加を推進するとともに、孤立しがちな高齢者を支えるよう、相談対応、見守り活動を整え、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域ケアシステムの構築を推進し、関係機関と連携を図り、総合的な支援を行っていきます。▼子育て支援・児童福祉・ひとり親福祉の充実Ⅱ今年度から5年間を計画期間とする「第二期子ども・



※2…電動で時速20km未満で公道を走る4人乗り以上の公共の移動手段

子育て支援事業計画」を策定しました。将来にわたって安心して生み、育てる環境づくりの構築に向け、計画に沿った子育て支援を着実に推進していきます。

住みよさが感じられる生活基盤が整備されたまちづくり

▼公共土木施設の整備Ⅱ町道では継続事業の



新城・赤村線道路工事など3路線。橋梁改築事業では、北坂本2号橋改築工事と32橋の定期点検を実施します。▼公共交通の維持・充実ⅡJR日田彦山線の復旧・復興を第一に取り組んでいくこととしており、復旧後には日田彦山線の活性化を高めていきたいと考えています。また、町内での高齢者の移動手段、観光客の周遊に「グリーンスローモビリティ」の導入検討に向けた実証実験を行い、地域が主体となつて持続可能な生活を維持する小さな拠点づくりとしての機運づくりとあわせて協議を行っていきます。

住みよさが感じられる生活基盤が整備されたまちづくり

▼人権の尊重
Ⅱ「部落差別の

する法律」の制定を踏まえ、本町において制定した「添田町部落差別の解消の推進に関する条例」に基づき、部落差別の解消に向けての取り組みを推進します。▼学校教育の充実Ⅱ昨年度に小学校5校を1校に統合する方針案についてパブリックコメントを実施しました。今年度は統合基本計画策定に向け、委員会を設置し、教育目標や小中連携、コミュニティスクール、スクールバスなどより良い環

「健全で持続可能な財政運営のため、限られた財源の中で施策の優先度を認識しつつ、行政ニーズを的確にとらえた町政運営を進めていきたい」 寺西町長が語った令和2年度の町政と主要施策

境になるよう、幅広く意見をいただきながら協議することとしています。現状の校舎等の教育環境整備についても検討を重ね、進め方を判断していきます。▼歴史文化遺産の継承と活用Ⅱ修験道の聖地であった豊前英彦山六峰を抱える関係9市町村が連携し「山神の聖地 英彦山」豊前英彦山六峰の山里に息づく山神への祈り」をテーマに日本遺産の認定を目指し、文化庁へ申請を行いました。今後も関係市町村による歴史文化遺産の活用に向けて検討し、一体的な周知や広域的な観光による活性化につなげられるものと考えます。▼文化・芸術活動の振興Ⅱオークホールを中心に、ホールの至宝であるピアノを活用し、音楽祭やコンサートを実施します。また英彦山を題材にした「能楽」を県の補助を活用して実施したいと考えています。

連携と協働による自立のまちづくり

▼効率的・効果的な財政運営の推進Ⅱ公共施設

のマネジメント推進のため策定した「添田町公共施設等総合管理計画」に基づき、41施設の個別施設計画を策定することとしています。各施設の最適配置を検討し、長寿命化、統合、廃止の方針を定め、各種財源措置の活用により、将来的なリスクの抑制を行うこととしております。予算執行にあたってはビルド&スクラップの意識を持ちながら施策の多様な視点から検討を行い推進していきます。



↑第24回添田町フォトコンテスト秀作作品「参道の主役」(撮影地:英彦山)



↑第24回添田町フォトコンテスト入選作品「共演」(撮影地:加茂神社/野田)

歳出 町の令和3年度から10年間の方針を定める第6次総合計画を策定する今年度の主な事業は、頻発する大雨などの災害時に素早く確実、そして正確に避難情報などを伝える個別受信機を町内の各戸に設置するため、まずは、送信局などの設備の実施設計を行います。

建て替え工事中の朝日ヶ丘団地では、昨年度のA棟27戸、B棟8戸に続き、第2期工事として来年度までの2か年でC棟21戸を整備。また、小・中学校では更新基本計画を策定するとともに、学校生活に支障のないよう校舎改修や情報通信ネットワークなどの環境整備を行います。

減少する歳入を有効活用するため、より効率的で効果的な「選択」と「集中」による行政運営による、住民の皆さんが安心して住めるまちづくり、活躍できるまちづくりを進めます。

歳入 歳入は、税金や使用料・手数料などによる自主財源が全体の20・9%、国や県に頼った依存財源が79・1%と本年度も財源の多くを依存財源が占め、厳しい財政運営状況に変わりありません。

町税収入では、固定資産税の増額や特別徴収の推進による町民税の増収。さらに軽自動車税、たばこ税においても増収を見込み、昨年度と比べて127・2万円増額の6億8127万円を見込んでいます。

自主財源の乏しい本町では税収の確保は絶対的な課題です。そのため、本年度も税を含めた自主財源を確実に確保できるよう、収納率の向上に努めます。

令和2年度の主な事業

第6次総合計画策定業務
(総務費) 837 万円

昨年度と今年度にかけて、町の最上位計画である第6次添田町総合計画を策定しています。多くの人の意見を反映させながら、実効性のある計画を策定する予定です。

朝日ヶ丘団地建替事業
(土木費) 3 億1,655 万円

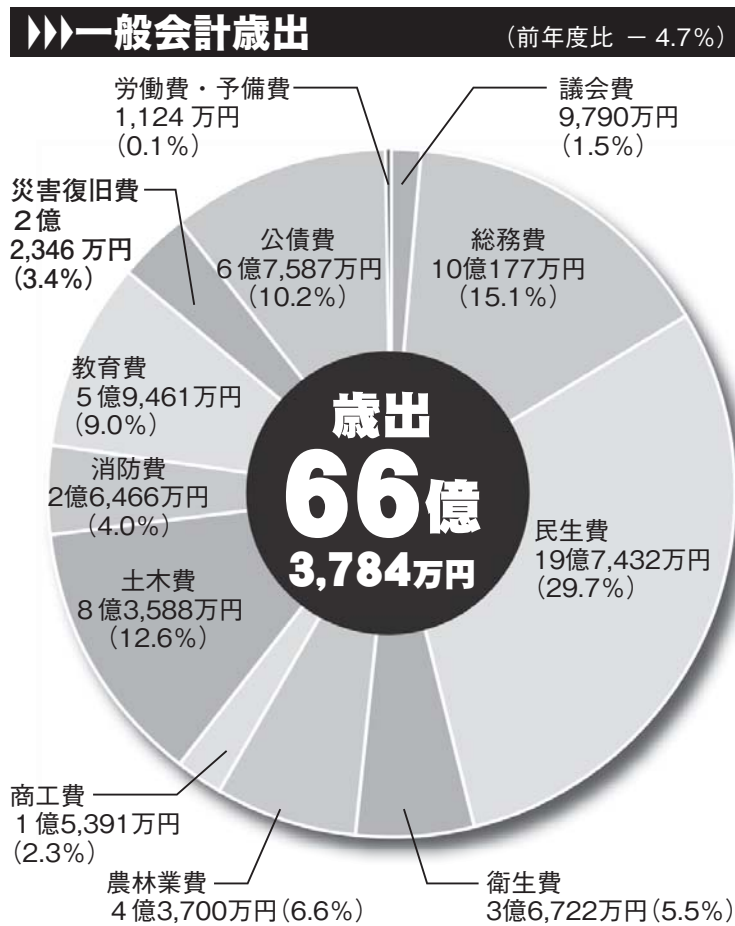
第2期工事として、今年度から来年度にかけて、鉄筋コンクリート造3階建てC棟21戸を建設。昨年度のA棟、B棟と合わせ、令和7年度までに120戸を整備する予定です。

個別受信機整備設計業務
(消防費) 825 万円

大雨などの災害発生時に迅速、確実、正確に被災・避難情報を伝える個別受信機を町内の各戸に設置するため、送信局などの設備整備の実施設計を行います。

小中学校更新基本計画
(教育費) 1,306 万円

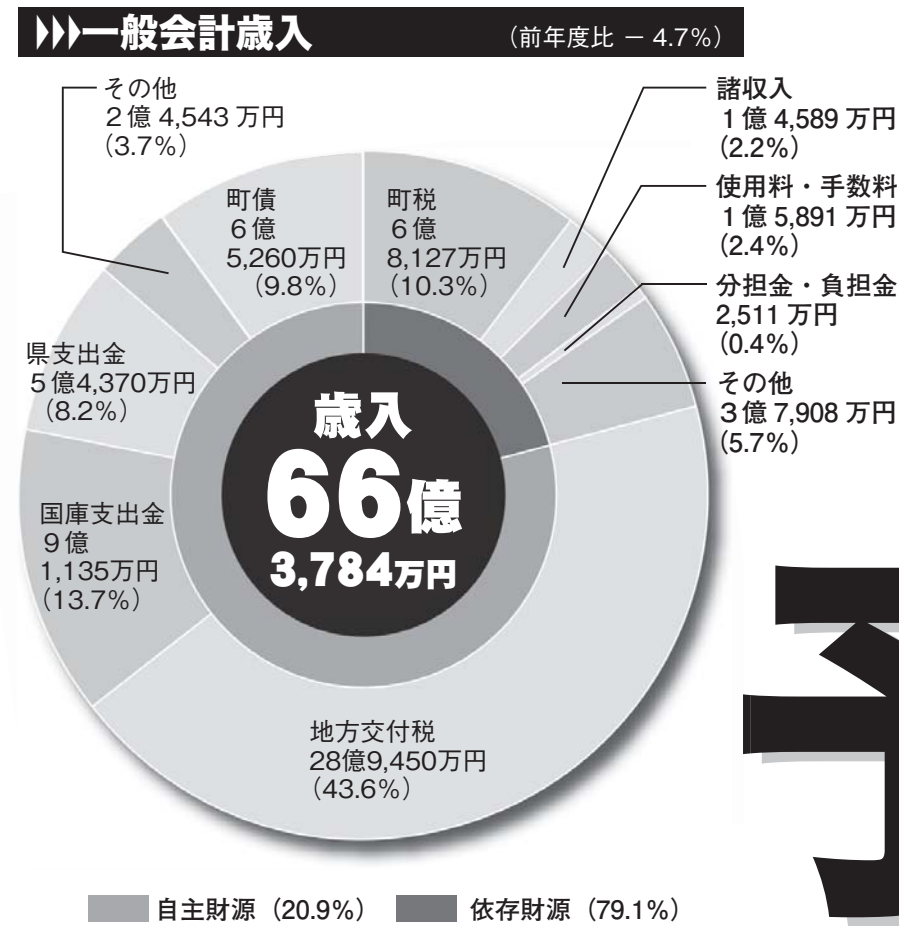
町立の小・中学校がより良い教育環境になるよう、小中学校の統合に向けた基本計画を策定します。策定委員会を設置し、教育目標や小中連携などを協議し、策定します。



特別会計 16億2,972万円

前年度に比べ 4,241 万円の減額 (- 2.5%)

特別会計名	当初予算額	前年度比
国民健康保険事業勘定	12 億 1,455 万円	- 4.1%
後期高齢者医療	1 億 7,973 万円	- 0.6%
住宅新築資金等貸付事業	138 万円	7.8%
バス事業	2,312 万円	4.1%
水道事業	2 億 1,094 万円	4.5%



寺西町長が示した方針に基づき編成された令和2年度予算が、3月の議会定例会で承認されました。一般会計と特別会計を合わせた予算総額は82億6,756万円です。「人材の育成・確保」、「関係人口の増加」、「町民が活躍できる町」、「未来をひらく行政経営の構築」を目指し、選択と集中による持続可能なまちづくりを進めます。

令和2年度 予算

用語の説明

【歳入】

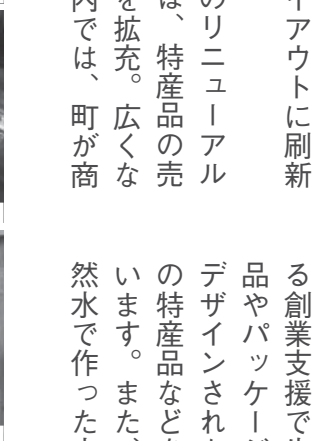
- ▼町税：町民税、固定資産税、たばこ税、軽自動車税など、皆さんに納めていただく税金
- ▼地方交付税：市町村の財力に応じて国から交付されるお金
- ▼国庫支出金：市町村が行う特定の事業に対して、国から交付されるお金
- ▼県支出金：市町村が行う事業に対して県から交付されるお金で、通常は使途が特定されます
- ▼町債：町の借入金で償還が2年以上にわたるもの

【歳出】

- ▼議会費：議会運営の経費
- ▼総務費：行政全般の事務などに関する経費
- ▼民生費：障害者や高齢者に対する福祉や子育て支援などの経費
- ▼衛生費：環境保全や健康づくりの支援などの経費
- ▼農林業費：農業や林業の振興のための経費
- ▼商工費：商工業や観光の振興のための経費
- ▼土木費：道路や河川の整備、町営住宅建設などの経費
- ▼消防費：消防活動や災害対策などの経費
- ▼教育費：学校教育や生涯学習の充実、文化・スポーツなどの経費
- ▼公債費：過去の町債を返還するための経費



← ① 若者から高齢者まで多くの人が訪れる英彦山だから、だれもがゆっくりくつろげるようバランスを重視したレイアウトにこだわる高山さん ② シイタケを使った加工品が並ぶ店内 ③ 福岡市内や関東でも大人気。津野のお米を使ったキャラメルおこしを英彦山でも購入できます ④ 観光案内コーナーでは英彦山をはじめ、町内の観光名所を紹介しています



英彦山でほっとひと息つき
やまとまちの案内所
「HIKONIWA」

英彦山別所駐車場のそばに、平成30年にオープンしたカフェが“やまとまちの案内所「HIKONIWA」”です。店内では添田産の季節野菜をふんだんに使ったカレーライスや英彦山豆腐のチーズケーキ、英彦山の水で入れたコーヒーなどこだわりの食事が味わえます。また、深倉産のお米の玄米茶なども販売しています。皆さんもHIKONIWAでほっとひと息ついてみませんか。

人気メニューの季節野菜のカレー

「木を基調とした明るい雰囲気です
皆さんのことをお待ちしております」

インスキルを活かして、木を基調とした明るい雰囲気のレイアウトに刷新しました。

今回のリニューアルでは、特産品の売り場面積を拡充。広くなった店舗内では、町が商

工会と共同で創業と新事業に取り組む人を支援する創業支援で生まれた商品やパッケージが新しくデザインされた昔ながらの特産品などを販売しています。また、添田の天然水で作った爽快な飲み

口が評判の英彦山サイダーと英彦山サイダーゆず、鹿肉を使ったレトルトカレーも購入できます。

観光案内スペースでは、パンフレットだけでなく、英彦山が紹介されている雑誌などを設置し、動画を流しながら観光客をお出迎えしています。

英彦山に来てくれた人がゆっくり、くつろげる空間となるようレイアウトを考えた」と語る高山さん。テーブルの上はスッキリと整理され、特産品には一つひとつに、商品開発者の皆さん

んのが顔が見え、想いが感じられる丁寧な説明文が添えられています。リニューアルオープンの日も観光情報を聞きに来る人や特産品を購入する人など大勢の観光客で賑わっていました。

高山さんは「これからも添田町の観光情報を充実させながら、春の訪れを感じる英彦山で皆さんをお待ちしています」と笑顔を見せていました。

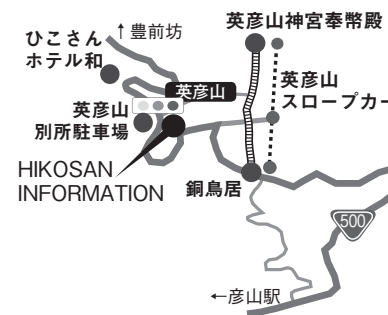
皆さんもぜひ、英彦山の新しい観光拠点、ひこさんインフォメーションに立ち寄ってみませんか。



英彦山
HIKOSAN
INFORMATION

まちの“魅力”を発信しています

英彦山別所駐車場そばの観光案内所「HIKOSAN INFORMATION」が観光情報と特産品売り場を拡充し、リニューアルしました。



↑特産品売り場が拡充されたひこさんインフォメーション。ランチのできるカフェのHIKONIWAと連携して、英彦山の新しい観光拠点となります

桜のつぼみがふくらみ、開花が間近に迫った3月21日、英彦山の観光情報を発信する拠点である「HIKOSAN INFORMATION」(ひこさんインフォメーション)がリニューアルオープンしました。

昨年の11月に地域おこし協力隊観光事業推進員の高山勇樹さんがロゴを作成し、常駐して観光案内や特産品などの販売を行っていた、ひこさんインフォメーション。今回は、お隣りでカフェ「HIKONIWA」(ヒコニワ)を営む田中浩二郎さんと連携し、高山さんのデザ



↑高山さんがデザインしたロゴののれんが目印です

納め忘れのないようにお願いします 今年度の納付期限の確認を									
●税等の納期限納付をお願いします 今年度の町税や国民健康保険税などの納期と納期限は下表のとおりです。次の時期に納税通知書を発送しますので、納め忘れのないようにお願いします。 ▶ 5月＝固定資産税、軽自動車税 ▶ 6月＝町県民税 ▶ 7月＝国民健康保険税、後期高齢者医療保険料									
	町県民税	固定資産税	軽自動車税	国民健康保険税	後期高齢者医療保険料				
5月	6／1 ㊦	1期全期	全期						
6月	6／30 ㊦	1期全期							
7月	7／31 ㊦	2期		1期	1期				
8月	8／31 ㊦	2期		2期	2期				
9月	9／30 ㊦	3期		3期	3期				
10月	11／2 ㊦	3期		4期	4期				
11月	11／30 ㊦	4期		5期	5期				
12月	1／4 ㊦	4期		6期	6期				
1月	2／1 ㊦			7期	7期				
2月	3／1 ㊦			8期	8期				
3月	3／31 ㊦				9期				

tax

税のお知らせ

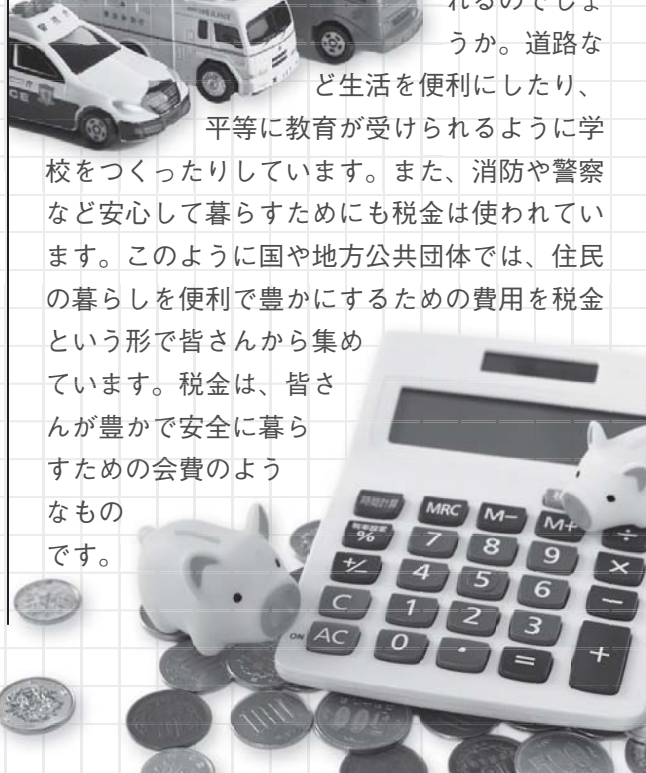
問 役場住民課税務・滞納対策係(☎82-1234)

豊かで安心して暮らすために必要です わたしたちの暮らしと税金

●税の種類
税金は、皆さんが安心・安全な生活を送るためなどに使われ、社会福祉や教育、医療やごみの収集など、幅広い公共サービスの提供に活用されています。税金は、公平に負担するよう日本国憲法でも定められ、納税は国民の義務です。

税金の大きな分け方としては国に納める「国税」と地方公共団体に納める「地方税」（都道府県税と市町村税）の2種類あります。また、納税しなければならない人と、実際に税金を支払う人が同じになる「直接税」、納税しなければならない人から商店などが一旦預かるような形になって、最終的に商店などが納税する「間接税」に分類。さらに、決められた目的にのみ活用される「目的税」もあります。

●税金の使われ方
税金はどのようなことに使われるのでしょうか。道路など生活を便利にしたり、平等に教育が受けられるように学校をつくったりしています。また、消防や警察など安心して暮らすためにも税金は使われています。このように国や地方公共団体では、住民の暮らしを便利で豊かにするための費用を税金という形で皆さんから集めています。税金は、皆さんが豊かで安全に暮らすための会費のようなものです。



**県税特別対策班と共同で
滞納処分を実施しました**

町では県税特別対策班と共同で、税金の公平で適正な負担を図るため、税金などの滞納処分を行っています。平成31年度は、滞納解消への取り組みとして、預金・給与との差し押さえや捜索などを実施。差し押さえの件数は9件、納付額は53万円でした。町は、今年度も積極的に滞納処分を行います。



一人ひとりができるコロナへの備え 感染症を予防しましょう

3月24日現在で本町での新型コロナウイルス感染症の感染者は確認されていませんが、これからも注意が必要です。引き続き、皆さん一人ひとりが予防対策をしっかりと行ってください。



●一人ひとりができる感染症の予防対策

帰宅時や調理の前後、食事前などこまめな手洗い

ほかの人にうつさないために
咳エチケット

窓を開けて
空気の入れ替えを
換気

密閉空間、密集場所、密接場面の密を避ける

①風邪の症状や 37.5℃以上の発熱が4日以上続いている（解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます） ②つよいだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）の症状がある場合、まずは田川保健福祉事務所に相談してください。

問 田川保健福祉事務所(☎42-9379／平日8時30分～17時15分)
※夜間・休日の連絡(☎092-471-0264)

●4月から町公共施設などは通常どおり開館します

新型コロナウイルス感染の拡大防止のため、小中学校の休業や施設の休館、事業の中止といった措置を講じていました。町では、3月24日現在で感染者が確認されていないことから十分な対策をとった上で、4月から順次通常どおりの実施・開館する予定です。ただし、今後の状況によっては、中止や休館等の措置をとる場合があります。



教育のひろば



●新型コロナウイルスへの対応

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、本町としまして緊急事態という状況からやむを得ない措置と考え、3月2日から3月23日まで臨時休業としました。各家庭においても、急な事態でありながらもご理解とご協力を頂きましたことに感謝申し上げます。また、3月の大切な時期に3週間程度の休みとなった分の学習は、各学校と協議をしながら補習などの対応方法を考えていきます。決定した事項は、各学校から保護者にお知らせします。

●2学期の始まりが変わります

昨年、町内小中学校の教室にはエアコンが設置され、環境が大きく変わりました。また、今年度から英語が小学5年生から始まるなど教育情勢も変わります。そのような状況を勘案し、今年から町内小中学校の2学期の始まりの日を9月1日から8月25日に変更しましたのでお知らせします。

▶2学期の始まり

・昨年まで9月1日 ⇒ 今年から8月25日

●町内小・中学校の始業式・入学式

- ・町内小・中学校始業式 4月6日(日)
- ・添田中学校入学式 4月9日(火)
- ・町内小学校入学式 4月10日(水)

新型コロナウイルス感染症に対する対応状況によっては、日程が変更になる可能性があります。変更になった場合は、各家庭へ学校から連絡しますので、よろしくお願いします。

●教育委員(退任・着任)のお知らせ

崎山菜穂子さん(町二)が3月31日で退任され、4月1日付けで山下憲香委員(庄西)が新任しました。任期は令和5年10月21日までです。



山下教育委員

☎ 教育委員会学校教育課(☎82-5963)

新規出品者を募集しています

道の駅歓遊舎ひこさんに商品を出品しませんか



道の駅歓遊舎ひこさんに、あなたの商品を出品してみませんか。令和2年度の出品者の募集を行います。

【新規出品者受付】

●応募資格 町内在住者

●受付期間 4月1日(火)～30日(木)

※新規出品希望者には後日、説明会を行います。なお、手続きの受付時間は9時から17時までです。

☎ 歓遊舎ひこさん (☎ 47-7039)

添田町タクシー利用助成事業

75歳以上の皆さんのタクシー料金一部を助成

75歳以上の人を対象とした「タクシー利用助成券」の交付を受けるためには、毎年申請が必要です。(役場から郵便などで申請の案内はしていません)

●対象 添田町に住民票がある75歳以上の人(同居の家族がいても申請できます) ※次の場合は利用できません。①運転免許証を持っている②町民税など滞納がある

●助成金額 1回の乗車につき300円

●必要なもの 印鑑(代理人の場合は本人と代理人の印鑑)、本人確認ができるもの(健康保険証など)、登録証(すでに登録している人のみ) ※詳しくは問い合わせください。

☎ 役場まちづくり課施策推進係 (☎ 82-1236)

試験・募集

油木ダム用水管理業務 会計年度任用職員募集

県営油木ダムでは、ダムの維持管理業務に伴う会計年度任用職員(1名)を募集します。

▼勤務地 油木ダム管理事務所

▼業務内容 △堤体内、外部の点検・清掃▽貯水池内流木や塵芥などの収集

・処分▽貯水池内の巡視、清掃、除



草▽機械、設備等の点検・整備補助▽水防体制時の警報活動など

▼雇用形態 臨時的任用職員

▼資格等 年齢、学歴、経験不問。ただし、普通自動車免許、2級小型船舶操縦士免許(1海里、湖川小出力限定を除く)が必要

▼賃金 月額14万8508円

▼雇用期間 令和2年4月1日

～令和2年9月30日(契約更新の可能性あり) ※条件あり

▼就業時間 平日の8時30分

17時15分(大雪、大雨時は残業あり)

▼その他 マイカー通勤可

☎ 福岡県田川県土整備事務所総務課 (☎ 42-9111)

町営住宅入居者抽選会

▼とき 4月27日(日)

▼ところ 役場特1会議室

▼募集団地 添田町町営住宅

数戸程度

▼申込期間 4月13日(日)～4月17日(金) 17時15分まで

☎ 役場住環境整備課住宅管理係 (☎ 82-1235)

相談

身体障がい者巡回相談

▼とき 6月1日(日) 10時～12時

危険物取扱者試験および受験準備講習会

▼試験日 6月28日(日)

▼試験種類 全種類

▼ところ 福岡県立大学(田川市)

▼受付期間 △書面申請 4月17日(金)～4月30日(木)、▽電子申請 4月14日(火)～4月27日(日)

【受験準備講習会】

▼とき 6月6日(土) 9時～17時

▼ところ 田川地区消防本部(田川市)

▼講習種類 乙種第4類

▼受付期間 4月3日(金)～6月5日(金)

※願書および講習申込書は、4月3日(金)ころから配布予定。

☎ 田川地区消防本部予防課 (☎ 44-0650)

時(受付9時30分～、13時～15時(受付12時30分))

▼ところ 川崎町コミュニティセンター/要予約

▼内容 肢体不自由の補装具の支給・修理の要否判定や、その他身体障がいに関わる相談

▼予約期限 5月8日(金)

※聴覚障害の診断、補聴器の補装

具費の要否判定は行いません。

※身体障害者手帳の診断書の作成は行いません。

☎ 田川地区障がい者基幹相談センター (☎ 23-0400)

自衛官採用試験

▼試験日 5月23日(土)

▼項目 △一般曹候補生(定年制自衛官)

▽自衛官候補生(任期制自衛官)



↑陸上自衛隊フェイスブックより引用

▼資格 日本国籍を有する18歳以上33歳未満の人

▼受付期限 5月15日(金)

【就職説明会】

▼とき 4月5日(日)、19日(日)いずれも10時～15時

▼ところ たがわ情報センター(田川市)

※参加無料、予約不要、入退場自由です。平日は、自衛隊福岡

☎ 田川地区障がい者基幹相談センター (☎ 82-1232)

田川地区障がい者基幹相談支援センター

4月1日から田川8市町村が共同で設置した「田川地区障がい者基幹相談センター」を開所しました。障がいのある人たちが地域で安心して暮らせるよう、あらゆる相談を受け付けています。また、障がい者に対する虐待の相談や通報には24時間体制で対応します。

▼ところ スマイルプラザ田川(田川市)

▼内容 △

障がい者やその家族の皆さんの心配ごとや悩みの相談

／月曜～金曜(祝日・年末年始除く)

8時30分～17時15分(☎ 23-0400)

▽障がい者への虐待の相談や通報 24時間365日(☎ 23-0415) △ファックスによる相談(23-0425)

☎ 田川地区障がい者基幹相談センター (☎ 23-0400)



↑田川地区障がい者基幹相談センターが設置されたスマイルプラザ田川(田川市伊田)

お知らせ

田川郡民登山会

50回目となる記念の郡民登山会です。今回は、参加者全員に記念の手ぬぐいを配布します。

▼とき 4月26日(日) 9時集合

▼集合場所 英彦山別所 駐車場

▼目的地 英彦山・中岳 (1188メートル)

▼参加費 無料

▼募集期限 4月20日(日)

※小学生以下は保護者同伴で参加してください。

※申し込み方法など詳しくは問い合わせください。

■教育委員会社会教育課社会教育係 (☎82-2559)

出生・死亡などの届出をされる皆さんへお願い

厚生労働省では、毎年人口動態調査を実施しています。この調査は、皆さんからの出生や死亡、死産、婚姻、離婚の各届書をもとに、状況が調査され調査結果は公衆衛生や労働衛生、社

全国瞬時警報システム Jアラート試験放送

大災害や緊急事態発生時に備え、全国瞬時警報システム(Jアラート)の全国一斉伝達試験放送が、今年度は次の日程で実施されます。

▼とき 5月20日(金)、10月7日(火)、令和3年2月17日(火)いずれも11時頃

■役場防災管理課防災安全係 (☎82-4002)

離婚時の年金分割制度

離婚したとき、婚姻期間中の

割引制度がお得です

国民年金保険料額が16,540円に変わります

令和2年度の国民年金保険料額は、月額16,540円です。支払い方法によってお得な割引制度(最大1か月あたり660円)がありますのでご利用ください。各月納付や口座による翌月末振込以外の納付方法で保険料を納めると割引を受けることができます。お得な割引制度については、日本年金機構のホームページを確認、または役場住民課保険年金係に問い合わせください。

●学生納付特例制度

20歳以上の方は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。しかし、学生は一般的に所得が少ないため、学生専用の年金免除制度があります。

【手続きが必要な学生】

①国民年金に加入しており、免除申請を行っていない ②学生免除をしているが、継続申請のハガキをなくした、または提出していない

【手続きの際の注意事項】

- ・本人の学生証(学生である期間がわかるもの)または在学証明書が必要です
- ・代理の場合、代理人の身分証明書と学生の印鑑(認印可)が必要です
- ・申請は4月1日以降でないとい受け付けできません

■役場住民課保険年金係(☎82-5966)

会福祉など各

施策の重要な

基礎資料とし

て活用される

ものですが、

国勢調査の行

われる年度に

は、あわせて

職業の記入(死亡届には産業の

記入)もお願いすることになり

ます。人口動態調査で使用する

情報は統計法で厳しく守られて

いますので、安心して記入して

ください。

▼調査期間 4月1日(火)～令和

3年3月31日(金)

※届出をする市町村役場の窓口

に職業・産業例示表を備え付け

ていますので、参考のうえ記入

をお願いします。

■役場住民課戸籍住民係 (☎82-1233)

戦没者などの遺族へ特別弔慰金が支給されます

戦没者などの死亡当時の遺族で令和2年4月1日に、戦没者等の死亡に関し、公務扶助料等の年金給付の受給権を有する人がいない場合は、第11回特別弔慰金が支給されます。弔慰金の支給対象となる遺族の範囲は、戦没者などの死亡当時の三親等内の遺族で、次の順番による最先順位の人です。

▼対象者 ①令和2年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権

数5人以上の団体

▼対象活動 清掃活動、水質・

生物調査、普及啓発活動など

※他からの助成を受けている活

動は除く

▼助成対象活動期間 令和2年

6月～令和3年1月

▼助成内容 上限10万円/1団体

▼申込期限 4月24日(金)

■北九州市上下水道局水質試験

所(☎093-641-5948)

上中元寺ヤマメ釣り大会は中止します

毎年、4月に開催していましたが、新型コロナウイルスの影響により中止となりました。楽しみにしていた皆さんには申し訳あり

を有している人②戦没者など

の子③戦没者などの(1)父母、

(2)孫、(3)祖父母、(4)兄弟

姉妹④前記以外の戦没者など

の三親等内の親族(甥、姪など)

※③については、戦没者などの

死亡当時、生計関係を同じにし

ていたなどの要件を満たしてい

るかどうかにより、順番が変わ

ることがあります。

※④については、戦没者などの

死亡時まで引き続き1年以上の

生計関係を有していた人に限り

ます。

▼支給額 額面25万円、5年償

還の記名国債

▼請求期限 令和5年3月31日

■役場保健福祉環境課福祉・高

齢者支援係(☎82-1232)

ませんが、ご理解とご協力をお願いします。

■上中元寺青年クラブ猪熊さん

(☎090-1510-4214)

お酒は20歳になってから 4月は20歳未満飲酒防止月間

2022年4月から民法の成人年齢は18歳に引き下げられますが、お酒に関する年齢制限は20歳のまま維持されます。

■福岡国税局酒税課 (☎092-411-0031)

ありがとうございました (敬称略)

○添田町へ

▼マスク(妊婦や高齢者福祉施設、保育園に配布)▽神田商

工業統計調査にご協力を

工業統計

調査は、工

業の実態を

明らかにす

ることを

目的とした

政府の重要

な調査で、

統計法に基

づく報告

義務のある

基幹統計調

査です。

調査の結果

は中小企業

施策や地

域振興など

に活用され

ます。

調査票に記

入した内容

は、統計

作成の目的

以外に使用

されること

はありません。

▼調査時点

令和2年6月1日

▼対象 従業員4人以上の全

ての製造事

業所

■役場地域産業推進課商工業振

興係(☎82-5962)

○添田町社会福祉協議会へ

▼香典返し ▼萩棚田俊憲(中

津野) ▼萩白石利晴(上中元

寺) ▼萩崎山キクヨ(野田) ▼

萩秋吉隆子(町一) ▼萩高橋伊

代子(伊原) ▼萩山本明延(桜

橋) ▼萩岩本ミサオ(庄西) ▼

萩白石キヨ子(真木)

○特別養護老人ホームそえだへ

▼慰問 ▼高橋浩月(町四) ▼坂

本泰子(峰地)

○錦風荘へ

▼慰問 ▼伊藤麗子(添田中) ▼

三丸十七子(添田中) ▼田代律

子(田川市)

(令和2年3月14日現在)

人の動き

2月末日現在()は前月比

- 人口 9,570人(-33人)
- 出生 3人
- 男性 4,517人(-18人)
- 死亡 26人
- 女性 5,043人(-15人)
- 転入 13人
- 世帯数 4,669世帯(-5世帯)
- 転出 23人

相談

●心配ごと相談(そえだジョイ/10時～15時)

4月7日(火)、4月21日(火)、5月7日(火)

●補聴器相談(役場ロビー)

4月10日(金)(15時～)

●無料法律相談会

(福岡法務局田川支局/13時～16時)

4月14日(火)

※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。

■法テラス福岡(☎050-3383-5502)

●こころの健康相談(田川保健福祉事務所/予約制)

4月14日(火)(10時～)、23日(火)(14時～)

■田川保健福祉事務所健康増進課(☎42-9307)

事件事故発生状況

2月の事件発生状況 ()内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
オートバイ盗	0(±0)	0
性犯罪	0(±0)	0
車上ねらい	0(±0)	0
空き巣・忍び込みなど	0(±0)	0

2月の事故発生状況 ()内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
事故発生(物件+人身)	17(±0)	33
死亡者	0(±0)	0
負傷者	5(+2)	7

英彦山花園

シャクナゲまつり

5千株のシャクナゲが咲き誇る

英彦山花園で春を満喫しませんか。

●開花予想期間 4月18日(土)～4月29日(水・祝)

●入場料 高校生以上200円、小・中学生100円

例年行っていましたテントでの物販などのイベントは新型コロナウイルス感染症予防のため中止します。園内のシャクナゲはご覧いただけます。

■英彦山花公園電車運行部(☎85-0375)

■お知らせ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、広報そえだに掲載された内容が変更となる場合があります。詳しくは、ホームページなどで確認いただくか、問い合わせ先にお尋ねください。



発行/添田町 編集/総務課
〒824-0691 福岡県田川郡添田町大字添田 21-51 番地
☎ 0947-82-1231 FAX 0947-82-2869
ホームページ <http://www.town.soteda.fukuoka.jp>

印刷/丸五印刷株式会社
※広報そえだは再生紙を使用しています

思い出を胸に、新しい一步を踏み出す

町内小・中学校で卒業式

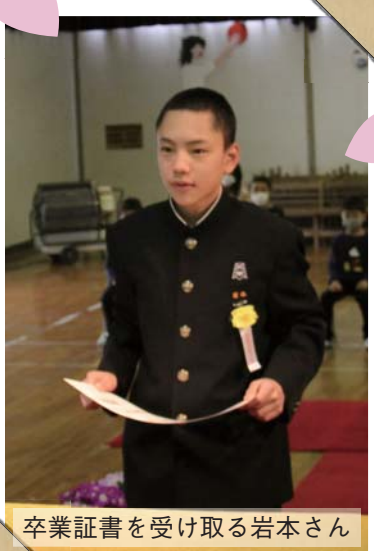
添田中学校で3月12日、各小学校で3月17日に卒業式が行われました。新型コロナウイルス感染症の予防対策のため、規模を縮小し、時間も短縮して行われた今年の卒業式。中学生83人、小学生76人が多くのことを学び、思い出のつまった学び舎に別れを告げました。



津野小児童全員で最後の記念撮影



最後の合唱を披露する添田中卒業生



卒業証書を受け取る岩本さん

添田中学校では、保護者や先生が見守る中、代表して3人が卒業証書を受け取りました。卒業生を代表して白石凌也さんが「歴史ある校舎で共に学んだ83人の友との思い出は決して色あせることはないでしょう。これまで支えてくれたすべての皆さんに感謝します」と男泣き。最後は卒業生全員で大合唱し、あふれる涙をぬぐい友人や恩師との別れを惜しみました。また、津野小学校では、ただ一人の卒業生、岩本幸太朗さんが真新しい中学校の制服に身を包み、卒業式に臨みしました。言葉や歌で6年間の思い出を振り返る岩本さん。式典後は、下級生や先生に見送られ新たな一步を踏み出しました。

拝啓 春光うらかな季節を迎え添田町の皆さまにおかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。そえだまち観光大使を務めさせていただいてます熊谷真実です。この度、広報そえだの紙面をお借りし、皆さまに日ごろの感謝と近況をご報告させていただく機会をいただきました。

平成29年、父の故郷である添田町の観光大使に就任させていただき、もうすぐ3年になります。子どもたちのころからよく遊びに来ていた添田町。添田町のおいしい水や空気、そこで育った新鮮な米や野菜をはじめとした特産品、そして町民の皆さまの温かさが私は大好きです。これからは添田町の魅力を全国に発信していきたいと思っています。

さて、3月10日に60歳の誕生日を迎えた私ですが、この度、徳間ジャパンから芸能生活40年にして初の歌手デビューを果たしました。吉幾三さんプロデュースによる、北見熊の助&中丸日向子(熊谷真実)「逃避行」と熊谷真実ソロの「香港」です。ぜひ、カラオケで歌ってみてください。

また、4月24日から東京都の紀伊国屋サザンシアターでこまつ座第132回公演「雪やこんこん」の舞台に出演します。新型コロナウイルスの影響も心配ですが、今回も全身全霊で挑みます。

添田町の皆さまにはいつも温かく見守ってくださり、感謝いたします。これからも魅力あるふる里の添田町を全国にPRしていきますので、応援よろしく願っています。

敬具

そえだまち観光大使

熊谷真実



歌手デビューしました